

  **AnyClutch Remote**

[2012/4/19]

■ AnyClutch Remoteとは

インターネット環境さえあれば、どこからでもオフィスのPC・SVを遠隔操作できる安価な法人向けリモートデスクトップサービスです。
iPhone ! iPad ! Androidスレート端末からでも簡単接続!!

操作する端末



iPhone/iPad (iOS)
Android端末
Windows PC

認証・暗号化

インターネット網

高速に画面共有

操作される端末



社内の個人端末

社内のサーバ

※Mac・Linux動作確認中

「AnyClutch Remote」の3大特長

① 速い

業界 No1の遠隔スピード!!

② 簡単

改修不要・サーバ構築不要
双方にインストールのみでOK!

③ 安全

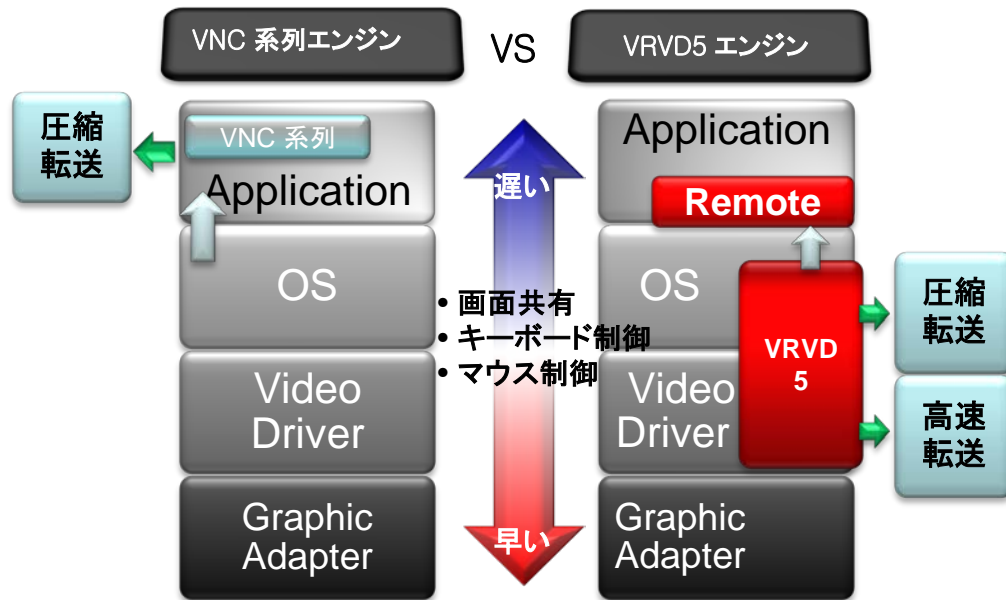
二重化された認証と暗号化

①速い

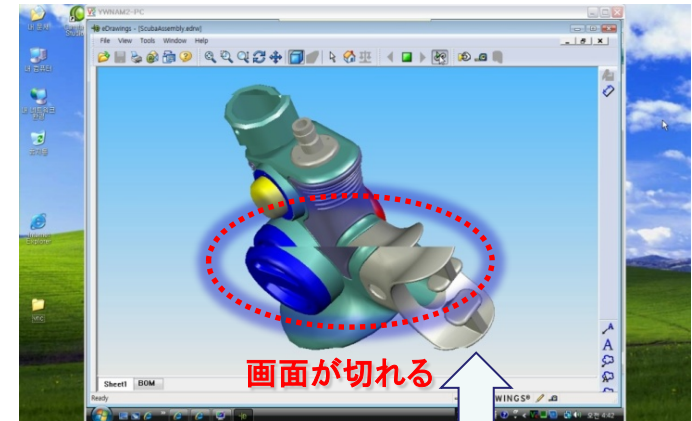
業界No:1の遠隔制御スピード

なぜ、AnyClutch Remoteは早いのか？

それは基本エンジンであるVirtual Remote Video Driver(VRVD)5はアプリケーションソフトではなく、**ドライバ技術**だからです。



例) 3D-CADの場合



AnyClutch にすると
リアルタイムでなめらかな
画面を共有
しかもフルカラー支援

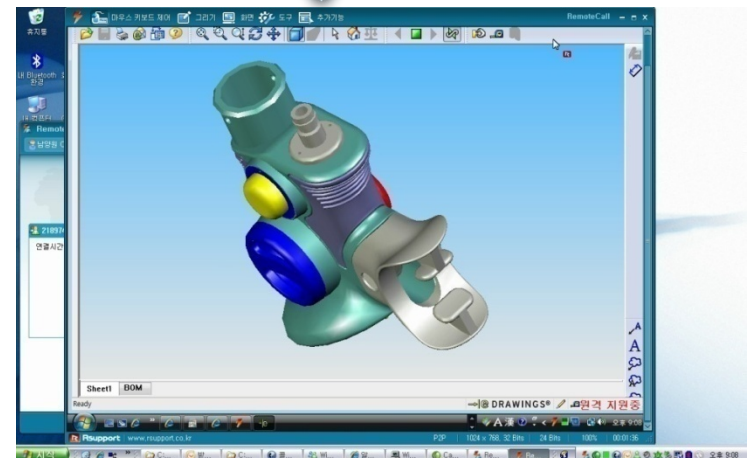
- ✓ カクカクした状態の画面を共有
- ✓ シミュレーションが難しい
- ✓ 高解像度での作業が難しい



他社遠隔サポート製品



AnyClutch Remote



②簡単

面倒な設定は不要!!

AnyClutch
エニークラッチ

- インターネットへのアクセス (Web : HTTP (80) / HTTPS (443)) が可能な環境であれば、そのままAnyClutchが利用可能 (既存ネットワークは変更不要)
- 遠隔地パソコンに『RemoteViewエージェント』、ユーザ端末に『RemoteViewビューワー』またブラウザを利用することで遠隔地パソコンをリモート操作可能

RemoteViewビューワー

RemoteViewエージェント



Android OSから Apple iOSから

ブラウザ (IE) のActiveXから

Windows/Mac OS X/Linuxのブラウザ (Firefox/Crome/Safariなど) で実行可能なJava Appletから



『ビューワー』は無償!!
ライセンスのカウントは「エージェント数」です!!

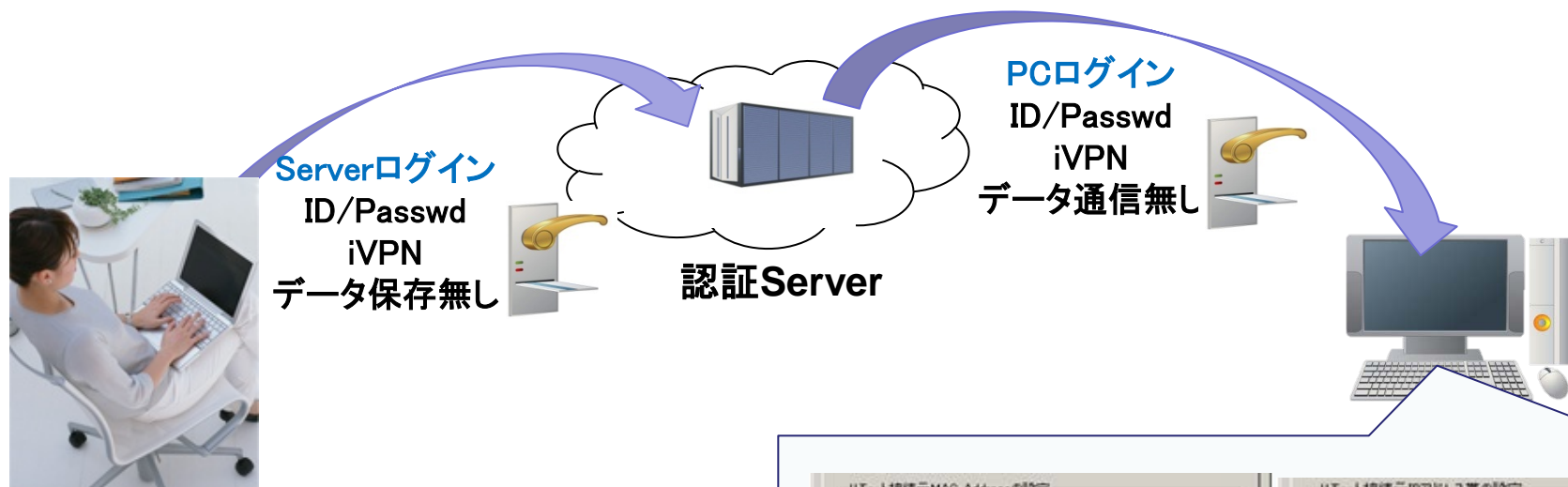


社内や自宅のWindowsへ

管理しているWindows Serverへ

Hypervisor上の仮想PC/Serverへ (Windows PC or Server)

- 1) 暗号強度は通常の倍で**SSL 128Bit&AES 256Bit**(https://)、サービスポートは443番
- 2) 認証はASP ServerへのID/Passwordと合わせてアクセス先PCへのID/Passwordという**2段階認証**
- 3) **アクセス元のPC固定認証**(MACアドレス・IPアドレスと組合せ可能)
- 4) シンクライアント側に**一切データを保存しない**為、PCの紛失や盗難での情報漏えいの心配は不要
- 5) AnyClutchは独自カスタマイズで**ファイル転送許可・禁止**をユーザー毎、又はマシン毎に設定可能



iVPN接続の画面



ユーザー事例① 某電設会社

取締役(副社長・専務ほか)が使用

- ①某社のリモートアクセスを利用していたが
接続性・スピード・操作性で利便性が悪かった
- ②海外出張が多くPCの持ち歩きを嫌った
中国・米国・ヨーロッパ・南米から接続している
- ③導入条件として
 - I. 既存ネットワーク環境の変更はしない
 - II. 設備導入はしない(サービス型を要求)



【AnyClutch】しか合致しなかった

- ④今後、管理職への普及を検討



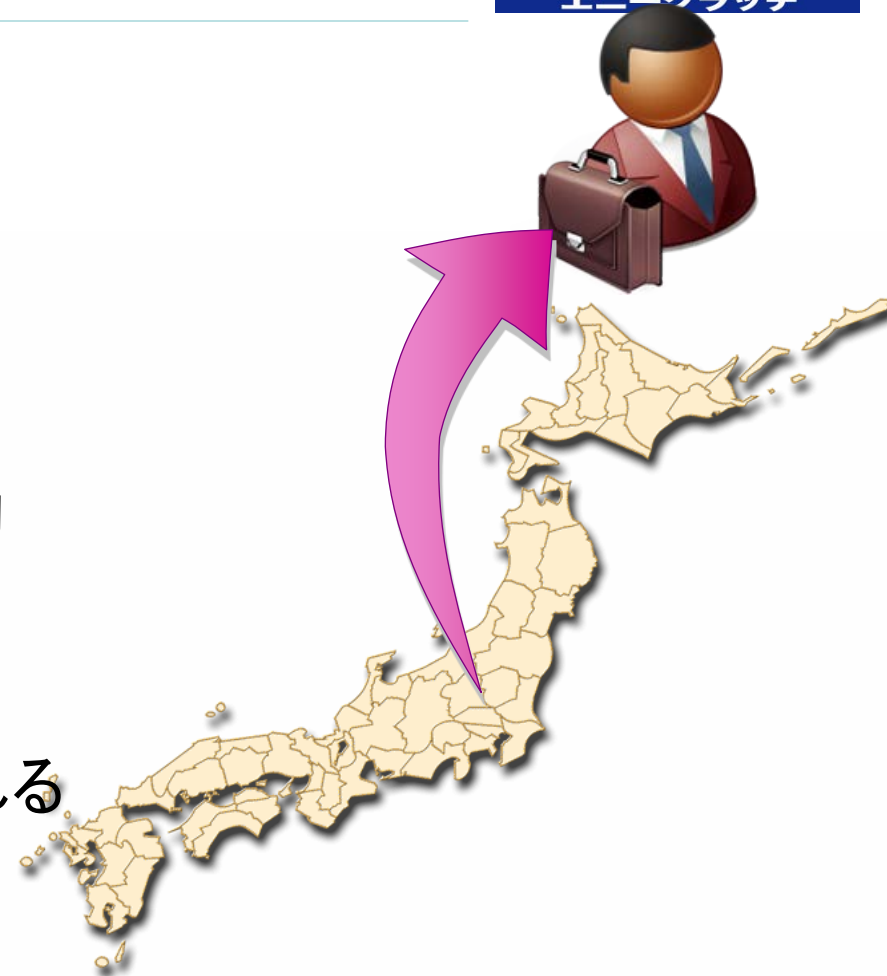
ユーザー事例② 某石油会社

北海道を担当する営業の環境整備
基本的にPCの社外持ち出しは禁止

- ①北海道へは東京から出張して営業活動
- ②担当営業は2名
- ③半月は行きっぱなし
- ④営業報告や経費精算等が纏めてなされる



スマートデバイスとAnyClutchを導入して改善



ユーザー事例③ 某製造メーカー

プラスチックの成形品の製造メーカー
埼玉県内に3か所と中国に工場を持つ
3次元CAD(設計)とCAM(加工)と3次元測定器を利用



- ①成形品のメーカーの為に金型との打合せが頻繁
- ②設計図面の外部持ち出しは厳禁
- ③設計変更が頻繁に発生し金型屋で図面での交渉が必要
- ④中国へ生データを持ち出したくない



AnyClutchとデータ通信カードでPCのシンクライアント化
AnyClutch のスピードで3次元CADも問題なく遠隔操作が可能

